

# 広報 しばた

7  
2011  
JULY  
No. 597  
since 1961



柴田町観光物産交流館

ゆいとも

**「結友」まつり  
を開催**

7月2日(土)、3日(日)  
9:30~18:00

柴田町観光物産交流館内にオープンした農産物直売所「結友(ゆいとも)」では、町内の生産者が朝採りした新鮮野菜を毎日出荷しています。

また、地元食材で作ったお弁当やおもち、漬物などの農産物加工品や柴田町の特産物である菊やトルコギキョウの切り花、鉢花なども販売しています。ぜひ、地元の農林産物や加工品をお楽しみください。

**2日**  
11:30~

新じゃがバターを  
先着200人に無料提供

**3日**  
11:30~

餅つきをして、  
先着200人に無料提供

**2日・3日の両日** 「ツルムラサキ料理試食会」

# 容器包装プラスチック は 正しくリサイクル しましょう

## 容器包装プラスチックの処理状況

容器包装プラスチックは、今まで「燃やせるごみ」として収集していました。今年4月からは、燃やせるごみの減量とプラスチック類の資源化を図るため「容器包装プラスチック」と「その他プラスチック」に分けた分別を仙南2市7町で一斉に始めました。

今月号では、今までに収集したことについてお知らせいたします。

5月までの収集量は、表にも記載してあるように約186トンを集めました。その3割に当たる56トンが、残念ながらリサイクルできませんでした。原因としては、ほかの資源物と同様に中身を使い切り、軽くゆすいでから出すべきところ、中身が残っていたり、そのまま出されたことで、袋全体に汚れが広がってしまうケースが一番多く見受けられます。特に、マヨネーズやケチャップ、ドレッシング、洗剤容器などは確認してから出してください。対象となるものは、プラスチックやビニール製で食べ物や洗剤などを入れた袋、商品を包んだ（包装した）もので、消費された後に不要となった「プラ」マークの付いているものです。



容器包装プラスチック処理量（4・5月）		
リサイクルできたもの	リサイクルできなかったもの	計
129.45 トン	56.53 トン	185.98 トン

（2市7町全体：仙南地域広域行政事務組合資料より）

分別収集が始まって慣れないことや迷ってしまうことも多いかと思えます。そんな時は、今年3月にお配りした「ごみの分け方と出し方」をご覧ください。町民環境課までお問い合わせください。

## 容器包装プラスチックではないもの（マークのないもの）

### マークがついていないもの

- びん類 ●ペットボトル類 ●缶類 ●紙類
- そのほかのプラスチックなど（バケツ、CDなど）



 マークをしっかりと確認しましょう！

### 危険物は絶対に入れないでください！



- 釘 ●剃刀 ●ハサミ ●ライター
- 注射器 ●スプレー缶など

混入していると、作業の遅れや重大な事故につながります！

レジ袋の中に詰めたまま  
ごみ袋に  
入れないでください！



選別作業時に、汚れているものや異物が  
無いか、レジ袋の中を1つ1つ手作業で確  
認しています。

袋の中を開けて確認しなければならず、  
また、危険物の混在も多くみられるため、  
作業に支障が出ます。

**×** 容器包装プラスチックでも汚れているもの



- ×** 汚れているもの
- ×** 汚れの取れないもの
- ×** 中身が入っているもの



これらは「燃やせるごみ」へ

※弁当容器、油容器に多く見られます。きれいなものまで  
汚れてしまい、リサイクルできなくなります。

## 家庭ごみ有料化は、来年7月まで延期になりました。

家庭から排出されるごみ処理経費は、すべて町民皆さんの税金で賄われています。

有料化はその経費の一部を排出量に応じて手数料として負担していただくことで、「ごみの減量化・資源化の促進を図る」「ごみ処理費用の公平性を図る」「処理施設の負担軽減と経費の節減を図る」などを目的として、平成23年10月導入に向けて、町では出前講座やお知らせ版などにより周知を図ってきました。

しかし、東日本大震災により、ごみ袋の製造業者も被災し、10月からのごみ袋の提供が間に合わないことや、構成市町においても、震災対応業務を最優先としており、住民に対して十分な有料化の説明を行うことができない状況にあることなどの理由により、仙南地域広域行政事務組合理事会および組合議会において、当初10月導入予定を9カ月間延長し、平成24年7月導入に決定しました。

家庭ごみ有料化については、燃やせるごみと燃やせないごみの袋が有料化の対象となります。導入に向けて、ごみの減量と分別の徹底について引き続きご協力をお願いします。

ごみの分別・ごみ有料化に関してのお問い合わせは

- 町民環境課環境衛生班 ☎ 55 - 2113
- 仙南地域広域行政事務組合業務課 ☎ 52 - 2870

## 資源回収

アルミ缶ポストを設置してください（岩沼市のものは、10個アルミ缶を入れると5円もらえます）

**店舗側の承諾や回収方法、環境美化対策などを検討した上での設置となり、無償回収になると思います**

町内の店舗にも設置してある資源回収ボックスは、店舗側で自主的に設置しているもので、町が要請して設置しているものではありません。回収品も紙パックやトレイを回収している状況です。

資源物を含む家庭系ごみの集積所の設置場所は、道路敷きや民有地を借用して設置しており、ごみ出しカレンダーによって収集品目を定め回収しております。

回収ボックスの設置については、集積所内では難しく、また、店舗に設置する場合にも、店舗側の承諾や回収方法、環境美化対策などを検討した上での設置となり、その場合でも、無償回収になるものと思われます。

町では、資源ごみの有効利用を推進するため、地域の団体など（子供会・行政区）が実施している集団資源回収に対して奨励金を交付しています。

今後も、資源循環型社会の構築を目指して推進してまいります。



岩沼市に設置してあるアルミ缶ポスト

## 町長への メッセージに お答えします

たくさんのご意見をいただきありがとうございました。お寄せいただいたご意見やご要望は、これからのまちづくりの参考にしてまいります。



町民の皆さんに、まちづくりに関するご意見やご要望を書いていただく「町長へのメッセージ」を、昨年の広報しばた4月号と11月号でお届けしました。

3月末までに121通185項目のメッセージが寄せられました。

最も多かったご意見は、財政運営や町政関係の57件で全体の30.8%、次に道路整備や公園関係の28件で15.1%、桜まつりなどの観光関係の17件で9.2%となっています。

なお、回答については当時のものであり、現在の状況と異なる場合があります。

## 小中学生のため、柴田町図書館の機能充実と生きた体験学習をさせてほしい

住民の情報発信基地を目指しながら、図書館機能の充実を図るとともに、体験学習の要望にも対応していきます

図書館運営につきましては、業務の役割を十分認識して、学校、公民館、関係機関などと連携し、また、住民の情報発信基地を目指しながら図書館機能の充実を図ってまいります。

事業としては、図書館まつり、おはなし会、イベントの実施、また、月ごとのテーマ展示なども行い、利用の促進を図ってまいります。

また、学校や幼稚園、保育所など、関係機関からの図書館見学についての要望も受け入れてまいりますので、相談いただきたいと思います。遠い場合には、町バスの手配についても要望に沿うよう考慮したいと考えております。

みんなの手づくり図書館は、いつでも・どこでも・誰でも気軽に利用できる図書館として、皆さんに満足していただける「みんなの図書館」の運営を目指してまいります。



月2回開催されているお話し会

## 槻木農免道で交通事故が発生しました。葉坂神社前、入間田直線道路で、強制的にスピードが出せない手段をお願いします

町としても、減速マークや車線分離ポールコーンを設置し、注意を呼び掛けています。交通規制につきましては、引き続き、公安委員会へ要望していきます

これまでも、町道葉坂24号線および槻木農免道に対する交通規制の要望があり、大河原警察署経由で宮城県公安委員会へ、横断歩道、速度規制を進達しているところです。

横断歩道につきましては、ご存じのとおり設置となりましたが、自動車などの速度規制については、いまだに最高速度60キロメートルとなっております。大河原警察署および宮城県警察本部から応援を得て、取り締まり、パトロールなどを実施しております。

町としても、「区画線」「横断歩道注意看板」「減速マーク」「減速文字」「車線分離ポールコーン」「道路灯」などを設置させていただいております。

今後も消えかかっている区画線は引き直し、交通規制につきましては、引き続き大河原警察署を通じ宮城県公安委員会へ要望いたします。



ポールコーンを設置し注意を促す

一人暮らしの高齢者を対象に、健康状態を把握するための実態調査を行っていますか

65歳以上の高齢者を対象とした「生活機能評価」を行い、心身および日常生活の機能が低下していないかなど、健康状態を把握しています

※平成23年度から、実施方法が変更されます

町では、毎年8月から9月にかけて、健康診断と称した「特定健康診査」を、町内各地域で実施しています。

併せて、65歳以上の高齢者を対象とした「生活機能評価」も行い、心身および日常生活の機能が低下していないかの検査を実施し、多くの皆さんから参加をいただいているところです。また、毎年3月には、民生委員・児童委員が、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯を戸別訪問し、日常生活の実態把握に努めています。

町は、高齢者の方々が、いつまでも元気で自立した生活を営めるような施策を、町・地域包括支援センター・社会福祉協議会・町内介護事業所などと連携を図りながら計画しています。

今後も、いろいろと計画していきますので、自宅に配布される「広報しばた・お知らせ版」を見ながら、各事業に参加していただければと思います。



ダンベル体操で健康生活を手に入れよう

中央商店街からお客が減ってしまったが、活気を取り戻すための施策はありますか

住民との協働により、活力ある地域や魅力ある商店街の活性化を図っていきます

町では、商店街に活気を取り戻すため、船岡銀座通り商店街街路をアメニティ整備事業として、街路灯の新設、歩道のカラー舗装により、新しい銀座通り商店街が生まれ、楽しい買い物ゾーンとして魅力ある商店街の活性化を図ったところです。

しかし、地域の商工業を取り巻く環境は、商店主の高齢化や後継者難、郊外型大型店の進出を背景とする競争激化などにより、厳しい局面に立たされており、中央商店街の低迷は著しい状況にあります。

商店会として、これまで宮城県と町の補助を受け、ポイントカード導入の取り組みを行い、会員数を伸ばしたり、平成21年度からは、プレミアム商品券の発行、柴田スタンプ会によるエコポイント事業を行い、地元の住民に還元し、個人消費の喚起を図っているところです。

また、「しばた桜まつり」や「ザ・フェスティバル in しばた」、「しばた産業フェスティバル」など、住民と協働したイベントに盛り上げ、地域の活性化につながるよう努めているところです。



商店街を元気な子ども神輿が練り歩く

団地内での飼い犬のマナーが悪いので、マナー喚起の文書を回覧しているが効果がありません。町で規制することはできますか

行政で規制することは困難ですが、飼い主のマナー改善を図るため、関係機関と連携し対応していきます

飼い犬についての苦情は、団地をもつ行政区の大きな問題であり、飼い主のマナー次第で解決が図られるものですが、解決が最も困難な事案でもあります。

動物の愛護及び管理に関する法律や宮城県動物の愛護及び管理に関する条例においても、人に迷惑を及ぼすことのないように努めなければならないことが飼い主の責務とされていますが、鳴き声などについて、住民の受け止め方には大きな差異があり、行政で強制的に規制することは困難です。

ただし、昼夜問わず、近隣に大きな影響を及ぼしているような場合については、県仙南保健所と連携して町でも対応しており、ふん害については、町公衆衛生組合作成の注意看板も配布していますので、行政区内で解決できない場合などにおいては、町に相談していただきたいと思えます。

また、飼い主としてのマナーについては、お知らせ版に適切な飼育を促す記事を掲載していく予定です。



マナーを守りペットと楽しく暮らしましょう

今後も、行政区と連携して、飼い犬の諸問題に対応してまいります。

教育レベルの高度化を目指し、次の時代を担う子どもたちへのさまざまな教育支援をしてほしい

学力向上策などを策定し、指導力と学力向上を図っています。今後は、柴田町図書館を活用したセミナーや勉強塾の開催に向け検討していきます

町内各小中学校が学力向上策を策定し、校内研修を図り、プロジェクトチームを組織するなど、指導力と学力向上の対策を行っております。具体的には、少人数指導やT T指導などを積極的に取り入れています。

また、家庭学習習慣の定着化を図るため、パンフレット「いきいき生活で学力アップ!」の配布などを行い、家庭の協力が得られるよう努めております。

教育支援につきましては、平成21年度から、教育委員会が主催となり「冬季受験力アップ学習会」を、高校受験を控えた中学3年生を対象に開催しております。

学習会の内容としては、参加生徒の計画による自主学習と大学生やボランティアの指導員がアドバイスをするということで実施しました。参加した生徒からは、大変好評でしたので、今後も継続して開催したいと考えております。

なお、柴田町図書館を活用した参加型セミナーや勉強塾などの実施に向けて検討してまいります。



意欲的に学習に取り組む児童たち

西住小学校の児童の人数が今後もっと少なくなったりしたら、大河原南小学校と合併されるのでしょうか

柴田町が自立の道を歩む限り、小学校の統合一歩を進めるつもりはありません。安心して入学してください

西住小学校の人数が仮にこれ以上減少したとしても、大河原南小学校との合併ということにはなりません。

大河原南小学校は、大河原町立であり、西住小学校は、柴田町立ですので、合併（統合）はできません。

今後とも、柴田町が自立の道を歩む限りにおいては、町内の小学校との統合の計画を進めるつもりはありません。

柴田町には、同規模の柴田小学校があります。小規模の小学校では、大規模の小学校にはない、児童一人一人の個性や特性に応じた教育活動、個々の能力や適性を伸ばせる環境が整った教育を実践しています。

西住小学校も同じ環境ですので、安心して入学していただくと考えております。



いつも仲良く元気いっぱい

共働きの夫婦が安心して子育てできる体制の整備をお願いします（いつでも子どもが預けられる保育所施設）

保護者のニーズ量の動向を見極めながら、限られた財源の中でも充実に努めてまいります

町では、保護者からのご意見やアンケート調査などにより、多種多様な保護者ニーズを把握し、子育て支援の充実に努めております。

保育所に関しては、通常保育にとどまらず、朝7時30分から開所して午後7時までの延長保育や、ゆとりの育児支援事業として、継続的勤務・短時間労働などの勤務形態の多様化などに伴う特定保育サービスと緊急的保育、育児不安の解消やリフレッシュに対応する一時保育サービスを実施しています。

町では、町民の皆さんが安全、安心して生活していただけるように基盤整備、生活環境、教育、福祉など、さまざまな施策を講じていかなければなりません。

今後も、保護者のニーズ量の動向を見極めながら、限られた財源の中でも充実に努めてまいります。



子育てをしっかりとサポートします



# 思いついたことを気軽に提案できる 町長へのメッセージ

これからの町政を皆さんとの協働により進めるため、まちづくりについてのご意見やご提案をお寄せください。

ご意見やご提案は、広報しばた6月号でお届けした町長へのメッセージ（はがき）のほか、ご自分で用意したはがきや手紙、町ホームページ（Eメール）でも受け付けています。

お寄せいただいたご意見などは、すべて町長が読まさせていただきます。

また、回答を希望される場合、調査などで時間がかかるものもありますので、ご了承ください。

## 提案方法

### 町長へのメッセージ（はがき）

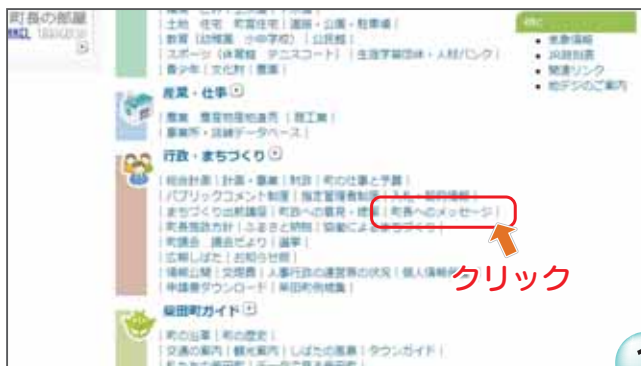
広報しばた6月号でお届けした町長へのメッセージ（はがき）をご利用ください。

はがきは、槻木事務所や各生涯学習センター、柴田町図書館などにも用意しています。

### ご自分で用意したはがきや手紙

はがきや手紙に、「住所」「氏名」「性別」「年齢」「電話番号」「回答希望の有無」「ご意見・ご提案の内容」を記入し、まちづくり政策課まで郵送してください。

### 町ホームページ（Eメール）



#### 1 ホームページにアクセス

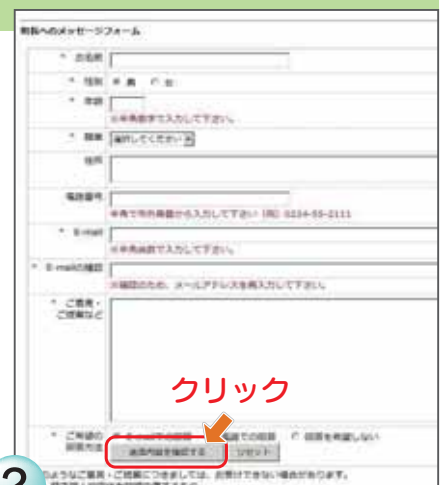
柴田町のホームページ（<http://www.town.shibata.miyagi.jp/>）にアクセスしてください。画面中央の「行政・まちづくり」の分野に「町長へのメッセージ」がありますのでクリックしてください。

#### 2 提案内容の入力画面

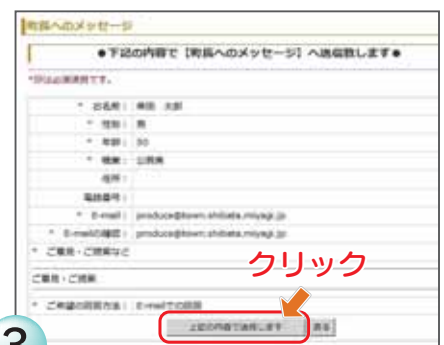
画面が「町長へのメッセージ」というページに変わります。このフォームに沿って入力してください。「お名前」「性別」「年齢」「職業」「E-mail」「ご意見・ご提案など」「ご希望の回答方法」が必須項目となっています。記入漏れや間違いがないようお願いします。入力が終わりましたら「送信内容を確認する」をクリックしてください。

#### 3 内容を確認して送信

「下記内容で町長へのメッセージへ送信致します」のページになり、入力した内容が表示されますので確認して「上記の内容で送信します」をクリックして完了です。メールは、まちづくり政策課で受信して、町長と関係課に渡します。



#### 2



#### 3



柴田町長 瀧口 茂

1カ月にわたり、ごみ集積所の当番を経験しました。当番になった以上、常に集積所をきれいにしておかなければならないと、その美化に努めました。分別しないごちゃ混ぜの袋が数多く出され閉口しました。

分別されないごみ袋は、回収されないため、やむを得ず分別し直したところ、紙資源に回せるごみが半分にもなり、大変驚きました。

町は、これまで「もったいない運動町民会議」を通じて、ごみの減量化や紙類の分別の徹底、マイバツクの普及運動に努めてきました。

その成果が年々上がり、平成18年度の1万1791トンから、平成21年度1万928トンへと<sup>ていげん</sup>遞減してきました。しかし、平成22年度は残念ながら、92トンの増となってしまいました。

仙南2市7町のうち、燃やせるごみの量が一番多いのが柴田町です。一方、紙資源の回収が一番進んでいるのが角田市で、916トン、次いで、白石市が898トン、柴田町は858トンと3位に甘んじています。

数字上からも、私たちの町では、紙資

## ごみの有料化

源の分別がまだまだ不十分であることが分かります。

燃やせるごみの量が増えれば、当然、処理経費の増加が懸念されますが、実は、それ以上に平成28年度に稼働する仙南クリーンセンター建設費(約140億円)の負担割合への跳ね返りを危惧しています。

ここまでは、柴田町が一番多く約20億円の負担金を支払うことになってしまいます。私としては、燃やせるごみの減量化を徹底して、こうした事態にならないようにしなければと思っています。

そのためには、ごみの有料化を導入して、ごみの排出量と費用負担の関係を、町民の皆さまにも、じかに感じてもらう以外にはないのではないかと思います。新たな負担を伴うことで、これまで以上にごみの問題を自分の問題としてとらえていただくようになるし、また、分別を徹底すれば、ごみ集積所の当番にも迷惑を掛けることもなくなります。なんといつても、ごみの焼却のために、余計な税金を使わないですむ効果が一番だと思います。

ごみの有料化は1年後の平成24年7月1日から始まります。

## みやぎ県南中核病院 からのお知らせ

問 みやぎ県南中核病院 ☎51-5500  
<http://www.southmiyagi-mc.jp/>

## 助産師・看護師、薬剤師の募集をいたします



1. 職種・採用予定人数/助産師・看護師：20人程度  
薬剤師：1人

2. 受付期間/8月17日(水)まで

3. 第1次試験日/8月27日(土)

4. 看護部病院説明会について

当院では、助産師・看護師の募集にあたり、看護学生・看護師、助産師の皆さまを対象に「看護部門の病院説明会」を開催します。開催日は、7月27日(水)、8月3日(水)、8月17日(水)です。

5. お問い合わせ、ご連絡先(平日、午前8時30分から午後5時まで)

みやぎ県南中核病院 ☎0224-51-5500(代)

Eメール: jinji@southmiyagi-mc.jp

### お子さんの急な発熱や急なケガのとき

• こどもの救急ホームページ  
<http://kodomo-qq.jp/>

夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安などを情報提供しています。

(監修: 厚生労働省/社団法人日本小児科学会)

• 宮城県医療機能情報提供システム  
<http://medinf.mmic.or.jp/>

県内の医療機関の所在地や診療科、診療時間などの情報を提供しています。



# 柴田町図書館

からのお知らせ

みんなの図書館

7月の特集

## 親子で、家族で読書

週末のひととき、子どもや家族と読書を楽しんでみるのはいかがでしょうか？子どもたちとの会話や、一緒に家族で笑い合える時間があったら楽しいですね。

今月の特集は、親子や家族と一緒に読んだら楽しく、会話が弾む本を特集します。この夏「家族の会話は読書から」いかがですか。

### 7月のお話し会 毎月第1・3土曜日開催

日時／7月2日(土)、16日(土) 11:00～12:00 ※事前の申し込みは必要ありません。

場所／柴田町図書館（ふるさと文化伝承館1階奥の「和室」）

協力／絵本読み聞かせの会「おむすびころりん」

◆開館時間／平日 10:00～19:00 土・日曜日、祝日 10:00～17:00

◆7月の休館日／7月4日(月)、11日(月)、19日(火)、20日(水)、21日(木)、25日(月)、29日(金)

#### 臨時休館のお知らせ

7月20日(水)、21日(木)の2日間、図書館内設備工事のため、臨時休館となります。ご不便とご迷惑をお掛けしますがご了承願います。

問 柴田町図書館（しばたの郷土館・ふるさと文化伝承館内） ☎ 86-3820 FAX86-3821

Eメール :library@town.shibata.miyagi.jp



## 広がっています！参加と協働のまちづくり パート6

サポートし合う協働の仕組みの一つとして、アドプトプログラムがあることをご存じでしょうか。アドプトとは、英語で「養子縁組する」という意味で、アドプトプログラムは「里親制度」と訳されます。具体的には、住民と町が互いの役割分担を定め、協力し合いながら、ボランティアとなる住民が里親になって公園、河川、道路、緑地などの公共施設の美化活動を行う制度です。

柴田町では、「しばたクリーンマイロードサポーター」として船岡駅前中央商店会、すばらしい柴田町を創る協議会の2団体が、一定区間の町道沿線で清掃作業、緑化作業などを行っています。

また、宮城県が管理する県道や白石川河川敷の清掃など（みやぎスマイルロード・プログラム、みやぎスマイルリバー・プログラム）においても、町内の複数の団体が参加し活動を行っています。

このほか、従来の道路・公園の愛護活動に加え、船岡城址公園や白石川河川敷などの植栽活動や維持管理に積極的に関わっていただく住民の方や団体が年々増加しています。

自らの町を大切にしたいという温かい気持ちに基づいた「アドプトプログラム」。さらなる広がりが期待されます。問 まちづくり政策課 ☎ 54-2111



緑化作業を行う  
“しばたクリーンマイロードサポーター”

広 告

広 告

# まちかど NEWS



テープカットで「さくらの里」のオープンを祝う



復興への思いが込められた千羽鶴が手渡されました

## 城址公園に人々が集う

NEWS

5月28日、船岡城址公園で、東日本大震災激励演奏会と柴田町観光物産交流館開館式が行われました。演奏会では、陸上自衛隊東北方面音楽隊の隊員49人が、心のこもった歌や演奏を披露。震災により被災し、町内に避難している皆さんに元気と勇気を送りました。開館式では、交流館の愛称「さくらの里」の披露や太鼓演奏、振る舞いもちまきなどが行われ、新たな観光振興拠点の開館を祝いました。

## サクラに願いを込めて

NEWS

震災により被災し、柴田町に二次避難している山元町磯地区の復興を祈念した植樹式が5月22日、柴田町太陽の村で行われました。植樹式には、磯地区の行政区長をはじめ地区民、シダレザクラと祈念標柱を寄贈していただいた柴田ライオンズクラブ、関係者など80人が参加。一本一本の苗木に、山元町の一日も早い復興と、安心して暮らせる生活を取り戻せることを願いながら植樹しました。



力を合わせ、太陽の村から再出発

広 告

広 告

## 参加と協働のまちづくり

6月2日、イオンタウン柴田ショッピングセンター内に、まちづくり推進センターが開所しました。まちづくり推進センターは、住民の皆さんや地域コミュニティ、住民活動団体など、まちづくりの担い手の知恵や主体性が生かされ、連携し、協働をより進めるために設置されました。主な事業の内容は、まちづくり提案制度の運用、まちづくりに関する交流と連携の促進、講習会などを行います。



皆さんの交流拠点として気軽にご利用ください

## 感謝の敬老会

長年、家庭や職場、地域などのために尽力されてきた皆さんに感謝の気持ちを込めて、6月12日、上川名・富沢地区と四日市場山根地区で、今年77歳以上になる方を招待し、盛大に地区敬老会が開催されました。各会場では、地域の皆さんのご協力により、さまざまな趣向を凝らした踊りや歌などで大いに盛り上がり、招待された皆さんは、会食をしながらの楽しいひとときを過ごされました。



元気いっぱい余興に拍手喝采



医療現場の実例を交え講演する赤井澤先生

## 健康にどんな影響が

福島第一原子力発電所事故により、町民の皆さんの放射線と健康に対する関心が非常に高まっています。この放射線が、私たちの健康にどのような影響をおよぼすのか正しく理解していただくための講演会が6月18日、えずこホールで開催されました。講師には、みやぎ県南中核病院放射線科部長の赤井澤先生を迎え、参加した約750人の皆さんに、今後の冷静な対応を呼び掛けました。

広 告

農村と都市との  
交流を進める

# 「柴田町里山ハイキングコースガイドブック」

柴田町の農村部には、地域資源（自然・景観・歴史・伝統文化など）がたくさんあります。農林業によって培われた美しい田園風景や里山などの自然景観を保全し、再生するとともに、農村と都市との交流を進めるため、「柴田町里山ハイキングコースガイドブック」を作成しました。町全体の航空写真を利用したモデルコース図と、6コース毎ごとに、歩行距離や歩行時間がわかる地図と詳細ガイドを策定しました。地域の方々やグループ、ご家族で、里山を歩きながら豊かで美しい自然空間を楽しんでください。今後、年次計画で各コースに案内板や道標などの整備を進めます。パンフレットの部数に限りがありますので、ご希望の方は農政課または各生涯学習センター、柴田町図書館でお受け取りください。



## こうほう 文芸

### 短歌

六月の雨も絵にして定禪寺  
 樗窓からブルーマウンテン  
 いにしへに吸われゆく如紫陽花の  
 道にそいつつほととぎす鳴く  
 梅雨静か友亡き庭の鉢植えに  
 雑草の花生き生きと咲き

船岡 柄目けい子  
 船岡 葦神  
 船岡 沢田 順子

### 川柳

八百長でもはや国技はまるつぶれ  
 一日が暮れる泣いても笑つても  
 大地震呪文統ける神だのみ  
 ご遺体の水漬く移送も満杯で  
 なつかしい人の噂を風に聞き  
 八十路坂夫婦の絆しつかりと  
 錫杖を振って呪文を風に乗せ  
 大津波家も田畑もなめ尽くし  
 八十夫婦何方が先に要介護  
 新樹光ガイドのうぶ毛すき透る  
 散歩道薔薇を見たさに遠回り

四日市場 曳地 真翔  
 四日市場 郷土 山櫻  
 上名生 西村 久子  
 船岡 坪内 良  
 船岡 小野寺せつ子  
 船岡 鈴木 智子  
 船岡 島貫よし雄  
 船岡 萩原 善助  
 船岡 大宮 二郎  
 船岡 加藤 マサ  
 船岡 伊藤タイ子

### 俳句

たんぼの絮がふわりと野辺送り  
 額咲くや父の居さうな夕まぐれ  
 そら豆を剥く軒先の風淡し  
 今の節青田のはずが瓦礫原  
 葉桜や石に刻みし道標  
 屈む子のおしりが二つ雨蛙  
 幸せは春の野菜とハムエツグ  
 ひっそりと雨と睦み濃紫陽花  
 身一つ持て余してゐる暑さかな  
 春開けて志すことなほありぬ  
 潤すは雪冷への酒初夏迎え  
 夏草の匂い余して入日かな  
 公園が子供の声にうれしそう

下名生 笠松フミコ  
 梶木 永井 堯  
 本船迫 森田 眞六  
 梶木 大泉かずえ  
 大槻 信吉  
 石垣テル子  
 吾妻 文子  
 大久保 椿  
 中野西範子  
 佐藤きみこ  
 制野 千秋  
 及川美沙子  
 若月ノリ子  
 大久保 椿

広 告

広 告



# 夢空間 2011



花ちゃん (ペンネーム)



女王の番犬 (ペンネーム)

smile kids

お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

漢詩七言律詩  
**原発放射能**  
 豈図原発大災難  
 事態収束不進展  
 放射能群拡遠隔  
 人畜困窮無手段  
 周章懸命策防護  
 対応不効長期観  
 責任模糊等閑状  
 真実幼少願安全

大久保義正さん (四日市場)  
 あに図らん原発大災難  
 事態収束進展せず  
 放射能群遠隔に拡がる  
 人畜困窮手段無く  
 周章懸命防護を策す  
 対応効せず長期の観  
 責任模糊たり等閑の状  
 真実幼少の安全を願う

## こども美術館



「そらとぶにわとり」

槻木小学校 2年

前野大地 さん



「鏡の中の自画像」

槻木小学校 6年

木曾裕美江 さん

ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こうほう文芸)、とてもすてきな方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間 2011)、子どもの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、はがき、手紙などで7月13日(水)までご応募ください。 ■連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

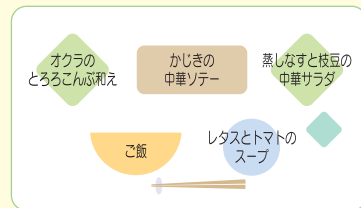
広 告



柴田町食生活改善推進員連絡協議会の  
**クッキング レシピ**  
 簡単、おいしい、ヘルシー料理



身近な健康課題の一つにある高血圧。皆さんは薄味の食事を心掛けていますか？塩分を控えた食事は高血圧改善に効果があり、日々の食事に取り入れていきたいもの。お酢や香味野菜を上手に使って、減塩料理をいただきましょう。



### かじきの中華ソテー

一人当たり：161Kcal、塩分0.5g

材料(4人分)

- かじきの切り身…4切れ
- 長ねぎ…1/3本
- 万能ねぎ…4本
- 赤ピーマン…1/4個
- 小松菜…1株
- 塩…ひとつまみ
- 小麦粉…適量
- サラダ油…小さじ2



- ④
- しょうゆ…小さじ1
  - みりん…大さじ1と1/2
  - 酒…大さじ1と1/2
  - 酢…大さじ1と1/2
  - オイスターソース…小さじ1/2
  - こしょう…少々

作り方

- ①長ねぎは白髪ねぎに、万能ねぎは斜め切りにする。赤ピーマンはせん切りに、小松菜はさっと茹でて、ざく切りにする。すべて合わせて、水にさらしざるに上げる。
- ②かじきは両面に軽く塩を振り、小麦粉をまんべんなく薄くまぶす。
- ③フライパンにサラダ油を敷き、②を両面こんがり焼いたら器に盛る。その上に水気をきった①をこんもりとのせる。
- ④耐熱ボールに調味料④を合わせて、電子レンジで温めたら、③にかけてこしょうを振る。

#### ひとこと

酢や香りのある野菜を使うことで、薄味でもおいしく頂けます。かじきをいわしや鮭に替えても◎

### 蒸しなすと枝豆の中華サラダ

一人当たり：47Kcal、塩分0.3g

材料(4人分)

- なす…4本
- 枝豆…60g (茹でてむいた状態)
- ねぎ…(6cm位)1本

- ④
- しょうゆ…小さじ1
  - 酢…小さじ1
  - 砂糖…小さじ1
  - ごま油…小さじ1
  - 豆板醤…小さじ1

作り方

- ①なすはへたを落とし、ラップに包んで電子レンジで約5～6分加熱する。柔らかくなったら、ラップを外して冷ます。枝豆は塩ゆでして、さやから取り出す。
- ②ボールに調味料Aを合わせ、みじん切りにしたねぎを加えて、よく混ぜる。
- ③なすは竹ぐしを使って縦8等分にさき、器に盛って枝豆をのせ、②をかける。

#### ひとこと

なすの色素成分ナスニンには老化やがん予防に有効な抗酸化作用があります。皮ごと無駄なく調理するのがポイントです。



### オクラのとろろこんぶ和え

一人当たり：15Kcal、塩分0.2g

- 材料(4人分)
- オクラ…20本
  - とろろこんぶ…6g
  - しょうゆ…小さじ1
  - 水…大さじ2

作り方

- ①オクラは塩少々(分量外)をまぶしてこすり、水で洗って水気を切り、へたを落として斜め切りにする。
- ②耐熱容器に①を入れて、水としょうゆを加えて混ぜ、ラップをかけて電子レンジで約1分加熱する。
- ③とろろこんぶは適当な大きさにちぎって②に加え、さっと混ぜる。



私たちは季節の食材で減塩料理を作りました。

人口と  
世帯数



38,504人  
(前月比75人増)



19,178人  
(前月比46人増)



19,326人  
(前月比29人増)



14,662世帯 (平成23年6月1日現在)  
(前月比86世帯増)